

緑が丘だより

2019年1月8日(火)
綾川町立綾上中学校 第10号

【学校教育目標】 : 明るい未来を創造する 心豊かでたくましい生徒の育成

(<https://www.edu.ayagawa.ed.jp/ayakami-j/>)



明けましておめでとうございます！



本年もどうぞよろしくお願いたします。新しい年、平成最後の元旦をどのように気持ちで迎えましたか？年を越す1秒の瞬間に、何か決意ができましたか？新しい気持ちになろうとする時、また新しく何かを起こそうとする時、それには大きなエネルギーが必要です。新しい年を迎えるその瞬間にそんなエネルギーを得ることで、是非、新しい自分をスタートさせて欲しいと思っています。

「もういくつねるとお正月〜♪」お正月のテーマソングともいえるこの曲は、日本において西洋音楽の幕開けをしたともいえる滝廉太郎の作曲によるものです。当時はまだ明治の初期、日本に西洋音楽が入って来たばかりの時代です。滝廉太郎は、西洋音楽に肩を並べる日本独自の音楽を作りたいと願っていました。中学3年生で習う「花」は彼の工夫が様々な所に散りばめられています。その工夫の一つに「日本語のアクセント」を生かしたメロディがあります。出だしの「春のうららの」と「のぼりくだりの」のアンダーライン部分の同じようなメロディを、彼は微妙に変化させています。彼はそんな工夫を始めたばかりの作曲家ですが、後の山田耕筰はそれを確立した作曲家です。

みなさんは「日本語のアクセント」について説明ができますか？英語のアクセントは音の「強弱」なのですが、「日本語のアクセント」は音の「高低」になります。「赤とんぼ」の授業で習って覚えている人もいると思いますが、このアクセントが、日本語の大きな特徴なのです。「橋」「箸」「端」の「はし」の発音は、高低、低高、高高でしょうか？これは、地方でも異なったアクセントとなり、関東と関西では逆転しているのです。下の例を実際に発音してみてください。東京と京都のアクセントの違いです。

たとえば「風が」「鳥が」「牛が」を東京で「低高高」と発音し、京都で「高高高」と発音する。

「足が」「犬が」「月が」を東京で「低高低」、京都で「高低低」と発音する。「雨が」「秋が」「声が」

を東京で「高低低」、京都で「低高低」と発音する。(フリー百科事典『ウィキペディア』より)

この通りに発音してみると自然と京都弁になりませんか？音楽にこのアクセントを生かす工夫は、今でこそ多くの作曲家が自然に取り入れています。しかし、滝廉太郎や山田耕筰の時代は大変な苦勞があったと思います。事を始めるにはエネルギーが必要です。新年を迎えた瞬間のエネルギーを、是非、新しい自分のスタートに生かしてください。



【滝 廉太郎】



人権集会が開催されました！

12月10日(月)は、人権集会が武道館で行われました。各クラスが、11月下旬から人権月間における学習を経て、その取り組みを「人権集会」で発表することができました。当日までには「ハートフルキャンペーン」と題して、温かい言葉をかけられたり優しく助けってもらったりした出来事などについて、カードに書いて提出し、その内容をお昼の放送で紹介しました。また、8月に行われた「いじめゼロ子どもサミット」に参加した3名が、スライドを使ってキャラクターの説明や、そこで話し合われたことなどを紹介し、「いじめゼロ」を呼びかけました。



【ハートフルキャンペーン報告】

進化したうどんふれあい教室



11月29日(木)に、綾川町うどん研究会の方々のご指導のもと「うどんふれあい教室」が開催されました。今年は、前年度の意見にあった、打ち込み汁にした際に、食缶の保温関係でうどんが伸びてしまうということを受け、研究会の方々や栄養教諭などが事前に打ち合せ会を開催しました。そこで様々なうどんを試作するなど、試行錯誤を重ねられたと聞きました。今年は「生徒たちに少しでも美味しいうどんを」という熱い思いが込められた「進化したうどんふれあい教室」になりました。「うどん発祥の地」と言われている綾川町で、うどんづくりを研究されてきた方々のその心意気が本当にありがたかったです。おかげで、出来上がったうどんは時間が経っても伸びず弾力を残したままの食感で、本当に美味しくいただくことができました。

事後に、研究会の方から事前打ち合せ会の事をうかがうと、まるでどこかの食品化学研究所のお話のように聞こえるほど専門的で奥深いお話でした。日々、研究を積み重ねている研究会の皆様、ご多用の中、毎年ご指導いただき、本当にありがとうございました。来年もよろしくお祈りします。



【簡単そうで奥が深い角だし】



【研究会の方々の優しい指導】



【指導の成果！お見事！】



【完成！】



【饅頭づくりに挑戦！】



【丸め方にも秘密がいっぱい】



【手先の加減が大事】

第3回「弁当の日」報告



12月3日(月)は、第3回「弁当の日」でした。今回のテーマは、1年生が食材で色と栄養のバランスを考えた「いろどり弁当」、2年生が郷土料理や郷土の食材を使った「地産地消弁当」、3年生が感謝の気持ちを弁当に込めた「プレゼント弁当」でした。それぞれのテーマに合わせた弁当が揃いました。写真は中学校のホームページに毎回アップされています。表面の上のQRコードをスマホ等で読み込んで、ご覧ください。次回は1月15日(火)、今年度最後の「弁当の日」です。よろしくお祈りします。



第2回給食試食会が終わりました！



12月11日(火)は、今年度最後の給食試食会でした。まず、石川栄養教諭からキウイのお話と、今日のメニューの説明がありました。今回のメニューは生徒の人気メニューからの第2弾「ビビンバ」でした。

エプロンとマスクを付けて、生徒と同じ要領で運搬と配膳、片付けまでしました。給食の美味しさを是非多くの方々に味わっていただきたいと思っています。次年度は是非お越しください。



【美味しいと笑顔になります】



【人気メニューのビビンバ】



【何と今日のキウイは香川県産】



【生徒と同様に配膳体験】

2月の主な行事予定

- | | | | |
|--------|-------------|-------------|----------------|
| 12日(火) | 第2回総合診断(3年) | 18日(月) | 学年末テスト発表(1・2年) |
| 12日(火) | 学習の診断(1・2年) | 25~27日(月~水) | 学年末テスト(1・2年) |